

令和7年12月15日

令和7年度 自己評価報告書

さぎそう学舎
世田谷区立八幡小学校
校長 阪田 敦子

【アンケート調査実施概要】

対象：保護者 児童 地域

実施：令和7年10月17日～31日

全児童保護者数：339人

地域数：35人

回答数

児童（5，6年）：96人

保護者数：255人

地域数：22人

1 学習指導について

児童

設問		肯定的評価（％）	
		昨年度	今年度
1	学ぶことが楽しい。	78	74
2	先生は、課題について、自分で考えたり、友達と考えたりする時間を授業の中で取っている。	92.7	92.7
3	授業や行事の中で、自分で考えたり、友達と協力して課題を解決したりすることが楽しい。		88.5
4	授業では、考えたことを話し合ったり、発表し合ったりする機会がある。	96.3	90.6
5	先生は、黒板の書き方やプリント、映像などを工夫し、分かりやすい授業をしている。	93.6	93.8

保護者

1	本校は、自分が考えたことを話し合う機会があり、友達と協力して課題を解決する授業を行っている。	79.8	80.8
2	本校は、子どもの興味関心を重視し、主体的に取り組める工夫を授業に取り入れている。	68.3	76.4
3	本校は、黒板の書き方や映像、タブレット、プリントなどを工夫し、分かりやすい授業をしている。	76.1	79.8

児童アンケートは概ね、高評価であるが、「授業が楽しい」については 74%となっている。今後は、25%の児童も楽しいと思えるような授業の工夫が必要である。

保護者アンケート「子どもの興味関心を重視し、主体的に取り組める工夫を授業にとり入れている」について 76%となっている。今後も、児童が主体的に学べる授業構成を研究し、保護者へ周知する必要がある。

2 生活指導について

児童

1	私は、学校のルールやマナーを守って、行動している。	88.1	88.5
2	先生はルールやマナーを守らない子どもに注意している。	84.4	84.3
3	私はタブレットやインターネットをルールを守って正しく使っている。	88.1	89.6

保護者

1	本校は、学校での過ごし方やルールについて子どもに考えさせる指導をしている。	76.3	78.6
2	本校は、教員が指導した学校での過ごし方やルールについて子どもが理解している。	78.9	78.6

地域

1	子どもたちは元気にあいさつをしている。	70	77.3
2	子どもたちは、マナーを守って登下校している。	85	77.3

児童、保護者、地域共に概ね、数値が上がっている。タブレットの使用方法や学校での過ごし方について、教職員が共通理解をして重点的に取り組んできた。昨年に引き続き、けが人が減った。登下校について地域の方々の数値が下がっているため、今後、指導を進めていく必要を感じる。

3 学校行事（運動会・学芸会・展覧会宿泊行事など）について

児童

1	学校行事は楽しい。	89.9	92.7
2	学校行事は達成感がある。	86.2	79.2

保護者

1	学校行事は、子どもにとって楽しい。	95.5	93
2	学校行事は、子どもにとって達成感がある。	93.9	90.6
3	本校は、子どもの意欲を大切に、子どもを主体とした行事を目指している。	88.1	86.3

地域

1	学校行事の内容は充実している。	85	86.4
2	事前の準備や当日の案内などで、地域への配慮がある。	100	86.3

児童、保護者、地域共に高評価を維持している。本年度より「こどもまんなか」のキャッチフレーズを掲げ、取り組んでいる。行事においても子どもが主体的に取り組めるような工夫を行っている。その結果、児童の意欲面が高くなった。今後も、児童の思いや考えを取り入れた行事、児童が中心になって取り組む行事にする。

4 キャリア教育について

児童

1	「なりたい自分」に向かって自分の目標をたて、考えたり、振り返ったりしている。	70.6	79.1
2	目標をもち、その実現に向けて努力している。	83.4	80.2

保護者

1	本校はキャリアパスポートを使い、目標設定や振り返りを行い、子どもの主体的な学びを促している。(昨年 子どもに目標をもたせ、その実現のために支援している。)	63	69
---	---	----	----

児童の評価が昨年度よりも高くなっている。自分の目標を立て、学習を振り返り、次の学習に活かす指導を進めていることから、成果が表れ始めているといえる。一方、保護者の評価は若干上がったが、まだ60%台なので、今後も、学校だより、保護者会などを通して、周知が必要である。

5 教職員について

児童

1	授業は分かりやすい。		95.9
2	先生は、子どもの意欲を大切にしている。		85.4
3	先生たちに相談できる。	82.5	77.1
4	学年チーム担任制によって、いろいろな先生とかかわることができるのはよい。		81.2

保護者

1	多くの教職員の目で、子どもにとってよりよい指導が行われる。		70.2
2	子どものことを相談しやすい。	79.1	67.5

学年チーム担任制は、多くの大人で、子どもたちを見守り、育てていくシステムであることから、子どもにとってよりよい指導が行われるように、システムの更なる改善を図って

いく必要がある。

6 学校全般について

児童

1	学校は楽しい。	91.7	88.5
2	学校が好き。	80.8	82.3
3	私は、家庭で学習に取り組んでいる。	67	80.3
4	学び舎の八幡中学校に行ったり中学生が来たりする機会がある。	57.8	67.7
5	地域の行事（盆踊りやウォークラリー、新春こどもまつり）を楽しみにしている。（昨年 楽しみにしている地域行事がある）	70.4	50

保護者

1	本校の学校生活は、子どもにとって楽しい。	85.6	85.9
2	子どもは、家庭で学習をしている。	58.8	73.8
3	本校は、「学び舎」による保育園・幼稚園・小学校・中学校の連携や交流活動が行われている。	56	62.7
4	本校の教育活動に満足している。	80.2	73.7
5	子どもは、体力の向上や健康な生活に取り組んでいる。	74.9	73.3

地域

1	防災活動や盆踊りなどの地域行事を通して、子どものために保護者と地域と学校が連携することが大切だと思う。		95.5
---	---	--	------

学校生活の楽しさについては、児童、保護者ともに高評価である。

家庭学習については、全校で自主学習を始めたことから肯定的評価が大幅に増えた。

地域行事を楽しみにしている児童が大幅に下がった。子どもが主体的に取り組むことができる行事を企画していくことが必要。

7 学校からの情報提供について

保護者

1	本校は、学校だよりやホームページなどで、学校の様子を知らせている。	85.2	89.4
2	「学び舎」の保育園、幼稚園、区立中学校についての情報が提供されている。	53.5	51.8
3	本校は、学校公開や保護者会などで、児童の様子が分かる。	93	85.8

地域

1	学校からのお知らせなどにより、学校の様子が分かる。	95	90.9
---	---------------------------	----	------

2	さぎそう学舎（八幡中学校・九品仏小学校・保育園・幼稚園）の活動について、情報が提供されている。	75	63.6
3	学校公開や道徳地区公開講座などで学校の様子が分かる。	65	68.2
4	学校のホームページに、学校からのお知らせや学校生活の様子が分かる情報が掲載されている。	85	86.4

「学び舎」に関する情報が保護者や地域に届いていない。展覧会では、学び舎の作品掲示を行ったり、運動会では、多くの八幡中ボランティアに参加してもらったりしている。今後も、さぎそう学舎での取り組みを紹介し認知度を上げる。

8 学校の経営方針について

保護者

1	学校の経営方針（重点目標）が明確である。	79	79.2
2	本校は非認知能力（数値で測ることができない能力）の育成に力を入れている。（分からないが20.4）		49.4
3	校長をはじめ教職員は、協力して教育活動に取り組んでいる。	83.6	82

地域

1	学校の重点目標が明確である。	95	95.5
2	本校は、非認知能力（数値で測ることができない能力）の育成に力を入れている。		63.6
3	地域の意見に対して、学校は丁寧に説明・対応している。	80	77.3

本校が力を入れている「非認知能力の育成」について保護者の回答において『分からない＋否定的回答』が50%を超えている。保護者会、学校だより、HPなどでの繰り返しの周知が必要と考える。

9 学校と家庭の連携について

保護者

1	私は、学校公開にすすんで参加している。	94.2	87.9
2	私は、学校行事、PTAや地域主催の行事などにすすんで協力している。	68.7	59.6

学校公開や学校行事について数値は下がったが、参加率は上がっている。学校公開や学校行事などに保護者の方が参加しやすくなるように工夫をする必要がある。

10 地域との連携について

保護者

1	本校は、地域の方や企業・施設を教育活動に活かしている。	71.6	72.1
2	本校は、地域の活動などに協力している。	69.1	72.2
3	防災活動や盆踊りなど地域行事を通して、子どものために保護者と地域と学校が連携することが大切だと思う。	65	87.4

地域

1	地域の人や施設を教育活動に活かしている。	75	72.8
2	学校運営委員会は活動を周知し、役割を果たしている。	75	59.1
3	防災活動や盆踊りなどの地域行事を通して、子どものために保護者と地域と学校が連携することが大切だと思う。	94	95.5

地域との連携について保護者への周知や理解は進んでいる。しかし、地域の皆様への項目が低くなっている。近隣のまつり等への参加、地域住民、近隣幼稚園、保育園を招待しての活動などを企画しており、子どもと地域とのつながりを大切にしていることを周知していく。

1 1 学校の安全性について

保護者

1	本校は、子どもたちが安全に過ごせる学校づくりをすすめている。	81.9	86.3
2	本校は、避難訓練やセーフティ教室などで、子どもに安全に関する指導をしている。	95.1	93.3
3	本校は、自然災害時の対応を子どもや保護者に提供している。	72	87

地域

1	学校は、安心・安全な学校づくりをすすめている。	100	81.8
2	学校は、地域と協力し、安全性を高めようとしている。	85	86.4

おおむね高い評価を維持している。今後も学校の安全指導についてホームページや保護者会、学校だより等を通じた周知していく。